

が終わり、児童全員から拍手されたときの二人の顔は、大変うれしそうであった。D児の場合を考えてみると、〈Y-G性格検査〉によるプロフィールは〈D'型〉にあたり、どちらかというリーダーシップをとりたがるタイプであり、また、その素質を持っているタイプである。そういうD児が、みんなの代表として朗読し、認められたわけである。D児のような個性を持った児童に、常にこのようなたらきかけをすることには問題があるが、意図的・計画的なたらきかけの継続によって、よき学級のリーダーを育成することは可能であろう。

5. そ の 他

- 児童の学習活動を観察していると、動作や表情の一つ一つに微妙な変化を見せる。挙手のようすだけでも、発表内容や自信の程度などによってちがった動作や表情をする。教師は、それらの微妙な変化をすばやく読みとっていき、指導の中に生かしたい。

- 児童へのはたらきかけの中に、日常生活にふれるはたらきかけがあったが、(例えば、観点No7の朗読の段階でのE児に対するはたらきかけ)「先生は、いつも自分の生活を見ていてくれるんだ」という意識を持たせる点で、大変効果的なたらきかけである。

(資料3) Y-G性格検査による性格特徴分類表(その1)

A 類		判定	性 格 特 徴
平 凡 型 Average Type	A		すべての性格特性について平均またはそれに近い状態を示す人で、万事につけてとりたてて特徴を示さぬ人である。換言すれば平凡な人物で、積極的にこれといって診断を下しにくいタイプであり、臨床心理学的にも問題点のない人である。
	A'		全体的にはA型の性格のバランスを保ちつつも、一部においてA型の基本傾向から偏倚している人である。
	A''		A'型が更に崩れて偏向の度合がかなり強く出ているので、どの因子が左右に偏倚しているかを注意する必要がある。
	※		一般にA型の人には、特に各方面に良し悪しを示さないが、もし知能が低くて、平均型を示す人は無気力で受動的であり、平凡な性格である。
B 類		判定	性 格 特 徴
右 寄 り 型 不 安 定 不 適 応 積 極 型 Black List Type	B		情緒不安定、社会的不適応、活動的、外向的でパーソナリティの不平衡が直接外部に現れやすいタイプである。このため反社会的行動に出やすく、環境の不遇や、知能の低さが手伝うと非行に引き易い傾向を持った非行型である。
	B'		B型の基本的傾向が幾分やわらいではいるが、かなり強いこの種の素質は否めない。
	AB		B型の傾向はあるが正常範囲との中間的存在である。
	※		一般に情緒的な面に欠陥を持ち、社会的にも不適応であり、家庭環境面では両親を欠くもの、母親を欠くもの、一人っ子、末っ子が多く、家出常習犯罪者が多い。したがってこのタイプは非行少年の早期発見や、その社会的予後を予測する上にも有力な妥当性を持つものであるといえる。また、非行少年とまで行かなくても、学校、環境、職場などにおける問題者、トラブルメーカー、不適応者などB型に属する者が相当いるわけで、一步環境または資質面での不良が加味されると、非行に陥る可能性が他のタイプよりも多いといえる。

(P21資料1参照) P33につづく